

平成23年10月

各 位

はなやか関西～文化首都年～2011「茶の文化」実行委員会
委員長 堀井 良殷

**はなやか関西～文化首都年～2011「茶の文化」大阪城を舞台とした
茶の文化の総合イベントのプレビューへの一般見学者募集について**

平素は、はなやか関西事業にご支援、ご理解を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、はなやか関西～文化首都年～2011「茶の文化」実行委員会が実施する取組「大阪城を舞台とした茶の文化の総合イベント」のプレビューについて、広く一般の皆様を募集いたします。

つきましては、別紙様式に必要事項を漏れなく記載の上、**11月1日(火)12:00まで(厳守)**に申し込んで頂きますよう、お願い申し上げます。

また、応募多数の場合は抽選となり、当選者のみに即日連絡しますので、予めご了承下さい(会場が狭いため、定員:15名程度)。

記

日 時 : 平成23年11月4日(金) 18:00～19:00 (集合時間17:45)

場 所 : 大阪城天守閣 料金所前 集合

内 容 : 大阪城天守閣「黄金の茶室(原寸大模型)」を初使用してのプレビューの内容

- ・大阪城天守閣から「黄金の茶室」の歴史的背景等を説明
- ・茶道 武者小路千家による「黄金の茶室」を使用しての解説及びデモンストレーションの実施
- ・参加者は、茶室の外で椅子にかけて拝見
- ・その後、天守閣の中の会議室で武者小路千家により呈茶



「はなやか関西～文化首都年～」の目的

「はなやか関西～文化首都年～」は、近畿圏広域地方計画(注1)の主要プロジェクト「文化首都圏プロジェクト」(注2)を推進する取組です。

関西は日本の文化の源泉であり、今も「本物」の文化を継承・発展させている地域です。

「はなやか関西～文化首都年～」では、こうした関西が誇る「本物」を活かした取組を「テーマ」で束ね、国内外へ発信していきます。「関西ブランド」の創造により関西の価値や魅力を高め、関西一丸で、日本を先導する「文化首都圏・関西」の形成を目指します。

平成23年度のテーマは「茶の文化」です。

茶は、日常の飲物として私たち日本人に広く愛されているとともに、「茶道」をはじめ関西をルーツとする「茶の湯文化」が起点となり、わが国独特のもてなしの文化が確立されてきました。

茶道具、茶室、庭園、菓子など関西生まれの茶の文化は、海外においても高い評価を得ており、関西は日本を代表する「茶の文化」の中心といえます。

注1：近畿圏広域地方計画は、人口減少・高齢化時代や国際競争が激化する時代にあっても自立的に発展できる「知と文化を誇り力強く躍動する関西」を目指して、近畿圏（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）を対象に作成された概ね10ヶ年の計画です。（国土形成計画法第9条の規定に基づき、近畿圏広域地方計画協議会における協議等を経て、平成21年8月4日に決定。）

注2：「文化首都圏プロジェクト」は、近畿圏広域地方計画の主要プロジェクトの第1に位置づけられており、多様で厚みのある文化の集積を活かして、我が国を代表し牽引する役割を担う圏域「文化首都圏」の形成を図るというものです。「文化首都圏プロジェクト」の取組の一つとして、関西の本物の資源「ほんまもん」を活かした多様な主体による地域発意の取組を選定・支援し、国内外へ戦略的に情報発信を行う「**関西ブランド**」の創造が掲げられました。

- 詳しくはホームページ [はなやか関西 文化首都年 をクリック](http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/category_plan.html)
http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/category_plan.html

※ お問い合わせ先

はなやか関西～文化首都年～2011「茶の文化」実行委員会

事務局：近畿圏広域地方計画推進室(近畿地方整備局建政部計画管理課)

御手洗又は矢田

〒540-8586 大阪市中央区大手前 1-5-44 大阪合同庁舎1号館

TEL:06-6942-1056